

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 フクダ電子株式会社

コード番号 6960 URL <http://www.fukuda.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 孝太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長兼社長室経営システム部長 (氏名) 福田 修一

TEL 03-3815-2121

四半期報告書提出予定日 平成24年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	63,376	△1.1	6,235	5.8	6,456	8.2	3,537	△0.8
23年3月期第3四半期	64,070	5.0	5,892	46.2	5,969	41.4	3,565	69.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 3,933百万円 (25.7%) 23年3月期第3四半期 3,129百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	205.69	—
23年3月期第3四半期	195.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	101,328	78,176	77.2
23年3月期	103,056	75,623	73.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 78,176百万円 23年3月期 75,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
24年3月期	—	40.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	△0.2	8,100	1.0	8,100	0.8	4,200	2.2	244.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	19,588,000 株	23年3月期	19,588,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	2,391,395 株	23年3月期	2,391,355 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	17,196,617 株	23年3月期3Q	18,213,826 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】の1ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	1
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に向けた動きが進みだし、経済活動には回復の兆しも見えてきました。一方で、米国の景気停滞、欧州の財政問題などを背景に歴史的な円高基調が続くなど先行きは依然として不透明な状況となっております。

医療機器業界においては、来年度の診療報酬はわずかながらもプラス改定にはなりましたが、医療機関では引き続き効果的かつ効率的な経営改善が求められております。

このような経済状況の下、当社グループの当第3四半期連結売上高は633億76百万円（前年同期比1.1%減）となりました。営業利益は62億35百万円（前年同期比5.8%増）、経常利益は64億56百万円（前年同期比8.2%増）となりました。四半期純利益は35億37百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

① 生体検査装置部門

引き続き自動血球計数装置、血圧脈波検査装置は伸張しました。一方で心電計関連の売上は減少しました。その結果、連結売上高は166億72百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

② 生体情報モニタ部門

生体情報モニタは国内においては引き続き伸張したものの、海外は減少しました。その結果、連結売上高は52億86百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

③ 治療装置部門

在宅医療向けレンタル事業は引き続き伸張しました。AEDは引き続き堅調に推移しましたが、一方でカテーテルの売上は減少しました。

その結果、連結売上高は270億61百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

④ 消耗品等部門

消耗品等部門は、記録紙、ディスプレイ電極や上記各部門の器械装置に使用する消耗品や修理、保守を含みます。

消耗品等部門の連結売上高は143億56百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べて17億27百万円減少し、1,013億28百万円となりました。

これは商品及び製品が18億85百万円増加、投資その他の資産が24億73百万円増加したものの、現金及び預金が38億38百万円減少、受取手形及び売掛金が30億31百万円減少したことなどが主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末と比べて42億80百万円減少し、231億52百万円となりました。

これは、支払手形及び買掛金が3億97百万円減少、未払法人税等が17億96百万円減少、賞与引当金が11億97百万円減少したことなどが主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて25億53百万円増加し、781億76百万円となりました。

これは、利益剰余金が21億56百万円増加したことなどが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね順調に推移しており、平成23年10月24日に発表致しました通期業績予想からの変更はございません。

尚、通期業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,912	23,074
受取手形及び売掛金	22,572	19,541
有価証券	1,199	1,498
商品及び製品	5,897	7,782
仕掛品	40	242
原材料及び貯蔵品	1,386	1,975
その他	3,619	3,908
貸倒引当金	△54	△62
流動資産合計	61,574	57,961
固定資産		
有形固定資産	19,687	19,552
無形固定資産	1,746	1,292
投資その他の資産		
その他	20,386	22,557
貸倒引当金	△21	△18
投資損失引当金	△318	△18
投資その他の資産合計	20,047	22,521
固定資産合計	41,481	43,366
資産合計	103,056	101,328
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,760	12,362
短期借入金	1,400	1,400
未払法人税等	2,383	586
賞与引当金	2,185	988
製品保証引当金	386	317
その他の引当金	303	102
その他	3,017	2,547
流動負債合計	22,437	18,305
固定負債		
長期借入金	620	718
退職給付引当金	3,158	2,984
その他の引当金	184	174
その他	1,032	968
固定負債合計	4,995	4,846
負債合計	27,433	23,152

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,621	4,621
資本剰余金	9,982	9,982
利益剰余金	66,303	68,459
自己株式	△5,047	△5,048
株主資本合計	75,859	78,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△57	216
為替換算調整勘定	△179	△56
その他の包括利益累計額合計	△236	160
純資産合計	75,623	78,176
負債純資産合計	103,056	101,328

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	64,070	63,376
売上原価	33,707	32,403
売上総利益	30,362	30,973
販売費及び一般管理費	24,470	24,737
営業利益	5,892	6,235
営業外収益		
受取利息	29	50
受取配当金	121	118
受取補償金	—	66
その他	160	107
営業外収益合計	311	343
営業外費用		
支払利息	15	15
為替差損	58	50
投資損失引当金繰入額	48	—
投資事業組合運用損	88	22
その他	23	33
営業外費用合計	234	122
経常利益	5,969	6,456
特別利益		
固定資産売却益	1	3
投資有価証券売却益	63	4
貸倒引当金戻入額	155	—
保険解約返戻金	195	55
その他	13	—
特別利益合計	429	63
特別損失		
固定資産売却損	6	0
固定資産除却損	10	—
減損損失	2	38
投資有価証券評価損	8	69
災害による損失	—	56
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21	—
その他	2	2
特別損失合計	52	167
税金等調整前四半期純利益	6,347	6,352
法人税、住民税及び事業税	2,866	2,322
法人税等調整額	△84	493
法人税等合計	2,781	2,815
少数株主損益調整前四半期純利益	3,565	3,537
四半期純利益	3,565	3,537

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,565	3,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△403	274
為替換算調整勘定	△32	122
その他の包括利益合計	△435	396
四半期包括利益	3,129	3,933
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,129	3,933
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。